

# 5/29<sup>日</sup> 浄瑠璃寺奥之院清掃 × ウィキペディアタウン浄瑠璃寺

## 浄瑠璃寺奥之院清掃チーム (雨天6/5に順延)

9:00 浄瑠璃寺地蔵堂(車道の北側)に集合 / 以降は直接現地へ

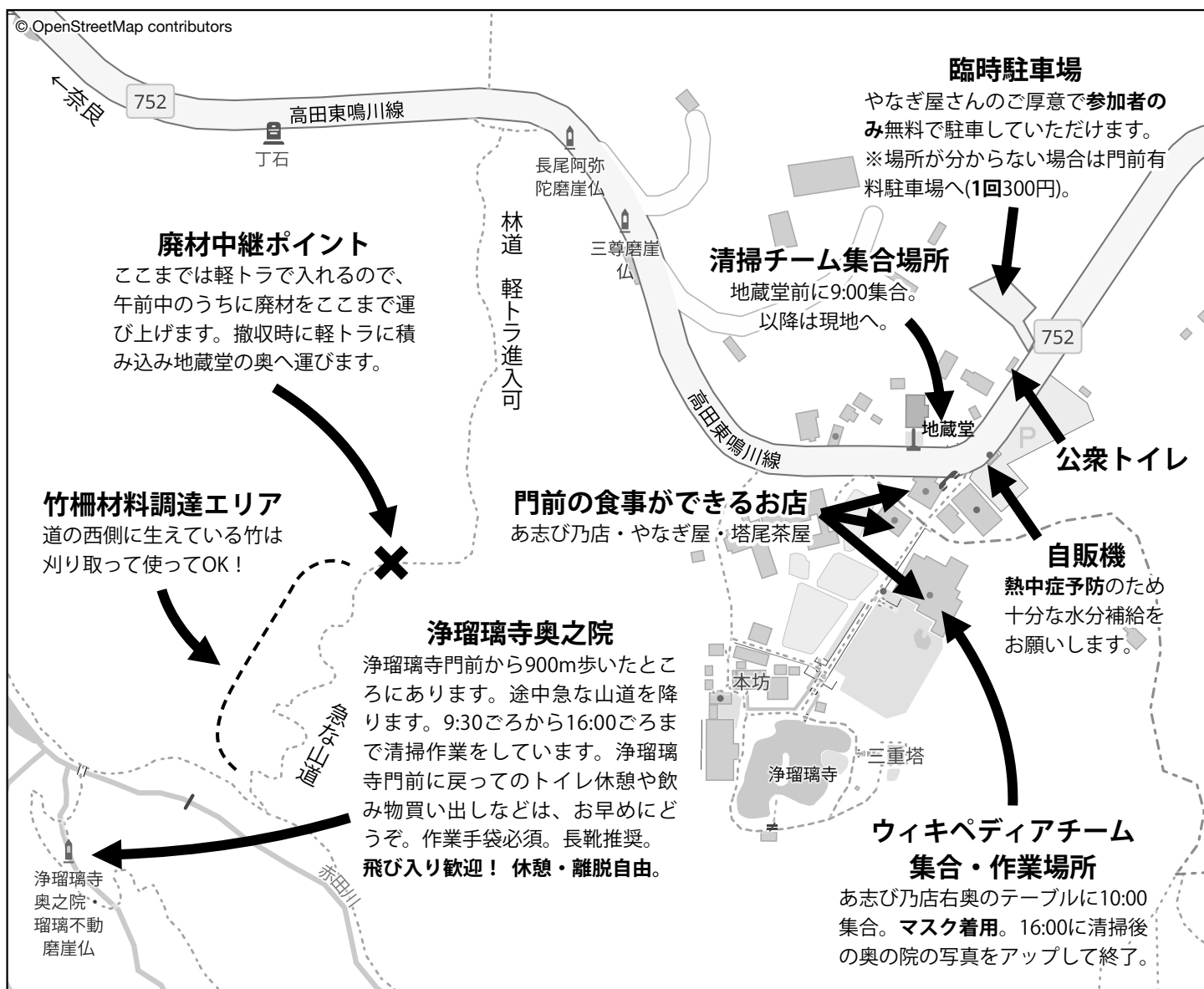
- 9:00 地蔵堂前集合・作業の説明  
 9:15 浄瑠璃寺奥之院へ移動  
 9:40~ ①廃材の撤去(尾根まで往復)  
           ②清掃・倒木撤去  
 12:00 お昼休憩  
 (お弁当 or 門前に戻ってお店で昼食)  
 13:00 ①滝下の池の浚渫  
           ②柵③廃材再利用物置作り  
 15:30 撤収→廃材軽トラ積み込み

清掃チームは、物置小屋が倒壊するなど、近年荒廃が進んでいる浄瑠璃寺奥之院の清掃・整備を行います。**長靴推奨、作業手袋必須、飲み物1L必須。大きめのシャベルやレーキを持参していただくとありがたいです。予約不要、途中参加歓迎、休憩・途中離脱自由。**少し手伝うだけでもOK! ぜひご参加ください!

ウィキペディアチーム (雨天決行)

10:00 あ志び乃店右奥に集合  
WiFi対応ノートパソコン必須

ウィキペディアチームは、浄瑠璃寺門前あ志び乃店右奥のテーブルをお借りして、浄瑠璃寺奥之院の他、当尾の石仏や、浄瑠璃寺奥之院の南にあった中川寺、中川寺を開いた実範上人の記事などを充実させる作業を行います。スペースに限りがあるため参加希望者は事前にお知らせください。project@mirokunomichi.org



# 奥之院清掃計画

## 午前の作業

### ① 廃材撤去(力持ち)チーム

金属製の廃材を尾根の上に運び上げます。帰りに青竹と物置の材料を調達します。木の廃材は物置に再利用可能かどうか検討し、再利用できないものは捨て場まで運びます。

### ② 清掃(箒とレーキ)チーム

落ち枝・落ち葉を集めて捨て場に捨てます。倒木を捨て場に運びます。小さな落石を目立たないところへ撤去します。

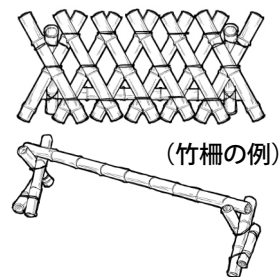
## 午後の作業

### ① 池の浚渫・中段の倒木撤去(力持ち)チーム

池にたまった土砂を浚渫します。掘り出した土砂は、奥之院付近の水の流れでえぐれているところ(道や石段のそばなど)に撒きます。土砂に混じった、古い瓦や陶片などの遺物は念のため回収します。

### ② 竹柵(竹矢来)チーム

滝の近くは落石の恐れがあるため、シュロ縄と竹で柵を作って人が立ち入れないようにします。



(竹柵の例)

浚渫土砂を撒く

この付近陥没穴注意!

落ち枝・落ち葉の掃除

### 倒木・落ち枝・落ち葉捨て場

捨て場の左の木立の間に川への通路があるのでそこを塞がないよう注意して下さい。

### 倒木撤去

縄を結んで慎重に下へ。声を掛け合って安全第一で!

瑠璃不動磨崖仏

足

掃除

撤去

60cm

### 滝下の池の浚渫

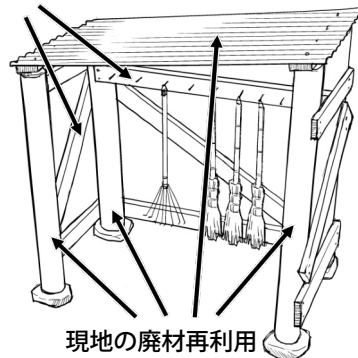
石垣から60cmほど土砂を残し、残した土砂の縁に沿って土嚢で水留めを作ります。石垣は将来的に専門職によって修繕される予定なのでその際土砂を取り除きやすいよう土嚢で水留めにします。水の流れのガイドになっている倒木も撤去します。

掃除

物置小屋の残骸(撤去)

地藏堂の倉庫の脇に置いてある廃ウッドデッキの板も使用可。

(物置の例)



現地の廃材再利用

### ③ 物置チーム

廃材を再利用して物置を作ります。屋根付きでなくてもよいので、箒やレーキをぶら下げられるフックがついたものができるとありがたいです。

## アイディア・大工技術・道具、大歓迎!

当日、作業チームごとにその作業が得意な方にリーダーをお願いする予定です。特に竹柵や物置には決まった形はありませんので、現場で相談しながら作業を進めましょう!



お不動さん



**マムシ・ヤマビル・マダニ注意**  
スポーツタイツの上下推奨。落ち枝を掴むときにはマムシがないことを確認。



あると使うかもしれないもの  
レーキ・竹箒・ノコギリ・金槌・ハサミ  
ナタ・インパクト/ドリルドライバー